



福島県では、ふくしまに想いを寄せる方々の協力を得ながら、ふるさと復興の決意を新たに、ふくしまから“共に”新たな何かをはじめの活動として「ふくしまからはじめよう。プロジェクト」を展開しています。

福島県産農林水産物の販売拡大に取り組んでいます

福島県 農産物流通課

現在、県では、原子力災害に伴う県産農林水産物の風評を払拭し、販売拡大を図るため、消費者や流通関係者等の信頼回復に向けた効果的かつ戦略的なプロモーションに加え、マスメディアを活用したPR等を積極的に展開しています。

ホームページで詳しい情報を公開しています。 [ふくしまプライド](#) [検索](#)

テレビCMを活用した魅力の発信



県では、東日本大震災以降、県産農林水産物のおいしさなどの魅力や安全性について情報発信の取組を強化しており、その一環として、平成24年度よりCMキャラクターにTOKIOの皆さんを起用し、「ふくしまプライド。」をキャッチフレーズにテレビCMを製作し、放送してきました。

この度、TOKIOの皆さんが出演する新しいテレビCMが完成したことから、7月11日に東京の虎ノ門ヒルズフォーラムにて「ふくしまプライド。」新CM発表会を開催しました。CMは7月14日より、首都圏、関西、北海道、福島県内で放

送しています。

〔CMの放送予定〕

「新しいポスター」篇

8月20日(月)まで 首都圏、関西、県内

「うまい！福島の野菜」篇

8月20日(月)まで 首都圏、関西、北海道、県内

「うまい！福島の桃」篇

8月10日(金)まで 首都圏、関西、北海道、県内

販売プロモーションの強化

関係団体等と連携しながら、都内の量販店において、知事によるトップセールスを開催するとともに、県産の桃や夏野菜等の最盛期に合わせて、首都圏の量販店等において「ふくしまプライド。」フェアを開催しています。県産農林水産物の販路拡大、販売棚及び取引価格の回復に向けて、今後も積極的に実施していく予定です。



「ふくしまプライド。」フェアの様子

さらなる販売力の強化と多様な販路の確保に向けた取り組み

推進体制の構築

東京2020オリンピック・パラリンピック等を契機として、県産農林水産物の消費拡大及び販路拡大を推進するため、6月20日に「ふくしまプライド。フードアクション推進協議会」を新たに設置し、「ふくしまプライド。フードアクション宣言」を行いました。大会関係者や日本を訪れる観光客の方々に福島県のおいしい農林水産物を提供するため、そして、2020年以降の販路拡大につなげるためどう取り組んでいくべきか意見を交わしました。

試食商談会の開催

今後のインバウンド需要等の拡大を商機ととらえ、7月19日にウェスティンホテル東京において「ふくしまプライド。食材博～旬の農林水産物試食商談会～」を開催しました。当日は、サッカー日本代表専属シェフの西芳照氏によるライブキッチンで試食提供をしながら、首都圏等を中心とした流通関係者との商談を実施しました。

オンラインストアによる販売促進

平成29年度より、オンラインストア（Amazon、楽天、Yahoo!ショッピング）内に県産農林水産物の特設サイトを設置し、旬の時期に合わせた販売促進キャンペーンを実施しています。平成29年度は、県内141事業者が2,939商品を出品して、全体の販売金額は15億4千万円を超える結果となりました。

今年度も、各オンラインストアにおいて販売促進キャンペーン（対象商品に利用出来る、最大20%オフの数量限定のクーポンを発行）を実施するとともに、新規出店者に対する出店料及びページ制作に関する費用の助成やスキルアップのためのセミナー、勉強会等を開催しています。さらに、出展者向けの相談窓口の設置や販売代行システムの構築などの取り組みを強化しています。




オンラインストア活用セミナーの様子

○キャンペーン期間（年4回開催）

- 第1弾 8月2日(木)まで
- 第2弾 8月24日(金)～9月13日(木)（予定）
- 第3弾 10月19日(金)～11月8日(木)（予定）
- 第4弾 11月22日(木)～12月12日(水)（予定）

県産農林水産物の特設サイトはこちら

[ふくしまプライド便](#) [検索](#) 

問い合わせ先

県庁農産物流通課 ☎024 (521) 7371